

バリアーグラス工法で防草

平成24年度 大井川用水（二期）農業水利事業
赤松幹線水路小水力発電施設建設工事

【施工前】

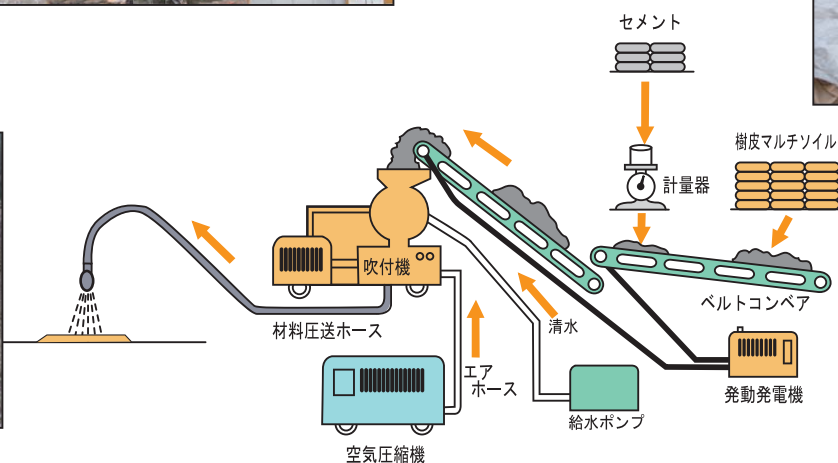


雑草や竹が繁茂

【施工】



施工状況



施工概略図



樹皮マルチソイル
【基盤材】

【完成】



透水性・保水性有り



既存の樹木を残して
施工可能

バリアーグラス工法の特徴

- 基盤材の樹皮マルチソイルは、**クリンカーアッシュ(石炭灰)**や**針葉樹皮**等を**リサイクル**して製造した製品です。
- 防草基盤は**透水性**があり、優れた**保水性**もあるので、**ヒートアイランド現象の緩和**につながると共に雨水流出の低減にも寄与することが期待されます。
- 防草基盤は既存の樹木の生育に影響を与えないので、**樹木を残して施工**することが出来ます。
- 急傾斜地や**起伏がある箇所**でも**施工**が可能です。
- 防草基盤は、強度があるため、降雨等による**斜面の侵食を防止**できます。
- 周辺の環境に違和感を与えないように**着色剤による調整**ができます。

【NETIS 登録番号：HR-110023-A】

